愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	障害者・障害児心理学		
担当者(Instructors)	髙村 希帆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

身体障害，知的障害及び精神障害の概要や法制度などの基本的な知識を習得する。さらに障害者・障害児の心理社会的課題及び必要な支援，法律や制度について理解することを目的とする。本講義を通し，国が定めている障害の分類・各障害の概要や支援等の基礎知識を獲得したうえで困難さや支援方法について考察する力をつける。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義による受動的な学修だけでなく，適宜授業内で考察課題を提示し，学生自身の能動的な学修の機会も設ける。その際回答を共有することで，障害に関する社会的な課題や対象者への心理的支援における課題を多視点から学ぶ。出席はミニテスト及びミニレポートにて確認し，授業全体の３分の２（10回）以上の出席が確認されない場合には単位は認められない。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	本講義で対象とする障害の概要と本授業の目的について確認する。	□
第2回	障害の分類と定義	国際生活機能分類（ICF）・障害の定義・診断のあり方について学ぶ。	□
第3回	身体障害(1) 視覚障害	視覚障害について学び，先天的・後天的な障害による違いなどを理解する。	□
第4回	知的障害(2) 聴覚障害	聴覚障害について学び，先天的・後天的な障害による違いなどを理解する。	□
第5回	身体障害(3) 肢体不自由	肢体不自由について学び，先天的・後天的な障害による違いなどを理解する。	□
第6回	知的障害	知的障害について学び，発達や生活に及ぼす影響や支援方策について学ぶ。	□
第7回	発達障害（1）ASD・ADHD等	主に自閉スペクトラム症（ASD）と注意欠如多動症（ADHD）について学ぶ。	□
第8回	発達障害（2）発達特性を踏まえた支援	その他の発達障害・各種発達障害の併存や個々の発達特性や環境を踏まえた心理的支援について学ぶ。	□
第9回	統合失調症等	統合失調症などの精神障害について学び，医学的治療と心理的支援の必要性を理解する。	□
第10回	うつ病等	うつ病などの気分障害について学び，医学的治療と心理的支援の必要性を理解する	□
第11回	不安症等（1）	不安症などの神経症について学び，医学的治療と心理的支援の必要性を理解する。	□
第12回	不安症等（2）	不安症などの神経症について学び，医学的治療と心理的支援の必要性を理解する。	□
第13回	その他の精神障害	摂食障害，神経認知障害（認知症），パーソナリティ障害等について学ぶ。	□
第14回	障害を取り巻く社会的課題と社会環境の向上	障害のある人を取り巻く社会・生活環境の影響と改善に向けた方策について学ぶ。	□
第15回	まとめ	本講義のまとめと振り返りを行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に各テーマに関して調べてくる。（2時間） 授業後は，プリントの復習や書籍を用い理解を深め，学んだことが日常生活のどこで関連

しているか意識して過ごす。（2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)
まとめて次回授業時に全体に提示し，共有する機会を持つ。 授業内のワークはその都度考え方や意見をフィードバックし，共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	知的障害・身体障害・精神障害など学習した障害の概要を説明できる。障害者・障害児の心理社会的課題や必要な支援方法を説明できる。
主体性	◇ 2019人間健康DP3	身につけた様々な障害に対する専門的な知識を基に，障害者・障害児の教育，福祉，就労などの問題を現代社会の課題と関連させながら考えることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎授業後のミニテスト・ミニレポート（40%），期末テスト（60%）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	授業内で適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		